

日本ダクタイル鉄管協会規格 JDPA  
**ダクタイル鑄鉄管継手用ゴム材料（抜粋） Z 3004 - 2017**  
 Rubber materials for ductile iron pipes and fittings

### 1 適用範囲

この規格は、ダクタイル鑄鉄管継手の水密保持用などに用いるゴム材料（以下、ゴムという。）について規定する。

### 4 ゴム材料の種類

ゴムの材料は、次の種類のものとする

- a) スチレンブタジエンゴム（SBR）
- b) アクリロニトリルブタジエンゴム（NBR）
- c) エチレンプロピレンゴム（EPDM）

### 6 物性

ゴムの物性は、表 1 による。

なお、ゴムの種類は、物性によってⅠ類 A、Ⅰ類 B、Ⅱ類及びⅢ類とする。

**表 1－物性**

種類	記号	デュロメータ硬さ HA (タイプ A)	引張試験				促進老化試験			圧縮永久ひずみ % (以下)		
			7.0MPa 荷重時の 伸び % (以下)	引張強さ MPa (以上)			伸び % (以上)	引張強 さ変化 率 % (以内)	伸び変 化率 % (以内)		デュロ メータ硬 さの変化 HA (以内)	
				SBR	NBR	EPDM						
Ⅰ類	A	IA・70	70±5	200	18	16	14	300	-20	+10 -20	+7 0	20
		IA・65	65±5	250	18	16	14	400	-20	+10 -30	+7 0	20
		IA・60	60±5	300	18	16	14	400	-20	+10 -30	+7 0	20
		IA・55	55±5	350	18	16	14	400	-20	+10 -30	+7 0	20
		IA・50	50±5	400	18	16	14	400	-20	+10 -30	+7 0	20
	B	IB・65	65±5	250	18	16	14	450	-40	+10 -40	+5 0	20
IB・50		50±5	400	18	16	14	450	-40	+10 -40	+5 0	20	

表 1－物性（続き）

種類	記号	デュロメータ硬さ HA (タイプ A)	引張試験				促進老化試験			圧縮永久 ひずみ % (以下)	
			7.0MPa 荷重時の 伸び % (以下)	引張強さ MPa (以上)			伸び % (以上)	引張強 さ変化 率 % (以内)	伸び変 化率 % (以内)		デュロ メータ硬 さの変 化 HA (以内)
				SBR	NBR	EPDM					
Ⅱ類	Ⅱ・70	70±5	200	16	16	12	300	-20	+10 -30	+7 0	30
	Ⅱ・65	65±5	250	16	16	12	300	-20	+10 -30	+7 0	30
	Ⅱ・60	60±5	300	16	16	12	300	-20	+10 -30	+7 0	30
	Ⅱ・55	55±5	350	16	16	12	300	-20	+10 -30	+7 0	30
	Ⅱ・50	50±5	400	16	16	12	300	-20	+10 -30	+7 0	30
Ⅲ類	Ⅲ・80	80±5	150	12	12	12	280	-25 <sup>a)</sup>	+10 <sup>a)</sup> -30	+5 0	30 <sup>a)</sup>
	Ⅲ・75	75±5	200	12	12	12	300	-25	+10 <sup>a)</sup> -30	+7 <sup>a)</sup> 0	30 <sup>a)</sup>
	Ⅲ・65	65±5	250	12	12	12	300	-25	+10 -30	+7 0	30
	Ⅲ・60	60±5	300	12	12	12	300	-25	+10 <sup>a)</sup> -30	+7 <sup>a)</sup> 0	30 <sup>a)</sup>

種類別の主な用途は、次による。

I類・A：ダクタイル鑄鉄管のメカニカル継手用ゴム輪の丸部及び角部、フランジ形GF形ガスケット、シールリング、バタフライ弁の弁座用ゴム及び空気弁の弁座用ゴム

I類・B：ダクタイル鑄鉄管のプッシュオン継手用ゴム輪のバルブ部

Ⅱ類：仕切弁のグランド部用ゴム及びバタフライ弁の弁座用ゴム

Ⅲ類：ダクタイル鑄鉄管のプッシュオン継手用ゴム輪のヒール部、フランジ形RF形ガスケット及び空気弁の弁座用ゴム

注<sup>a)</sup> この試験項目については、用途に応じて受渡当事者間の協定によって省略することができる。